



日高中学校

期待と不安を抱いて

— 保育所や小・中学校で入園・入学式 —

4月初旬に町内の保育所や小中学校で入園・入学式が執り行われ、新入生らが期待と不安を胸に、式に臨みました。

比井保育所(西本康子所長)では、お父さんやお母さんに手を引かれ4人の新入園児が入場。在園児らから「ご入園おめでとうございます。一緒に仲良く遊ぼうね」と歓迎の言葉が贈られました。

比井小学校(玉置雅巳校長)では、ぴかぴかの制服に身を包んだ新1年生4人が、花のアーチをくぐって入場。玉置校長は「自分で出来る事は進んでやっていこう」と挑戦を大切にされる様にお祝いの言葉を贈り、「頑張れる子は手を挙げて」と問いかけると全員元気良く手を挙げて返事をしました。

日高中学校(釈野靖仁校長)では、新入生ら83人が1組・2組・3組に分かれて入場。釈野校長が「人の気持ちを考えて、自分や他人の心を大切にすること」と集団生活の心得とエールを送りました。



比井保育所



比井小学校



自転車に乗る前はしっかり点検 —比井小・志賀小で交通安全教室—

4月25日(月)と4月27日(水)に、それぞれ比井小学校(玉置雅巳校長)と志賀小学校(保田勉校長)で交通安全教室が開かれ、両校児童ら合わせて210人が自転車の点検方法や乗り方について学びました。

この教室は、御坊警察署員、日高町交通指導員の協力のもと開かれたもの。比井小ではグラウンドに描いたコースを使って道路の通行や横断を練習しました。コースには横断歩道や踏切を設け、交差点には信号機を設置。自転車の乗り方を練習した生徒たちは飛び出しを絶対にしないなどのルールを学びました。また、体育館でビデオ鑑賞も実施し、交通安全への理解を深めました。

志賀小では残念ながら雨天だった為、体育館で交通安全を勉強。駐在さんや指導員さんから「自転車に乗るときはちゃんと周りを確認しよう」など指導を受けたほか、ビデオを見て自転車に乗る時の注意を学びました。交通ルールのクイズではみんな進んで回答し、正解した所や間違えてしまった所をしっかりと勉強しました。



志賀小学校



比井小学校



新1年生にランドセルカバーと傘を寄贈—交通安全協会日高町分会—

交通事故ゼロを願い、交通安全協会日高町分会(北垣順一会長)から、この春小学校に入学した新1年生児童に黄色のランドセルカバーが贈られました。同会からは他にも、蛍光色の傘が贈られました。



内原小学校